プレインターンシップ

科目ナンバー　8B203
演習系科目　　選択　　1
単位

森本　紀子

1. 授業の概要（ねらい）

インターンシップは、職業観を醸成したり、残りの大学生活ですべきことを明確化するという意義があります。また、実習を経験することで、就職活動を円滑に進められたり、卒業後社会に出てから職場においてうまく適応て゛きるようになったりします。

　インターンシップを通して社会で働く経験から学び、学生生活を見直し、社会で働く際の心の準備をする機会を持つことが重要がです。そのためには、インターンシップの意義を知るとともに、自らの参加目的を明確にする必要があります。

　本講義では、就職活動前に行うインターンシップの意義について考えることや、これから参加するインターンシップに向けての準備活動を中心に授業をすすめていきます。本講義は、個人ワークだけではなく、グループ活動を通して学んでいきます。

　この講義が対応するディプロマポリシーについては、各学科の科目表を参照してください。

2. 授業の到達目標

この授業では、大学生のうちに社会で働く経験をするインターンシップの意義について知り、インターンシップに対する理解を深めることができます。また、先輩のインターンシップの体験発表を聞くことで、来年時の実習についてイメージできるようになります。加えて、企業研究の方法を学んだ上で実際に情報を検索し、応募に向けた流れや書類作成についても実践的に学びます。さらに、インターンシップ先で求められる社会人としてのマナーやルールについてもグループワーク形式で学びます。

3. 成績評価の方法および基準

実習希望に関するレポート(40%)、希望実習先に向けた自己PR書(30%)、最終課題(30%)
自らが希望するインターンシップに関する興味・関心について言語化することができているか、希望するインターンシップにおける学びと卒業後の働き方を関連付け、論理的かつ具体的に考えられているか評価します。
最後の授業で全体に対するフィードバックを行います。

4. 教科書・参考文献

教科書
榎本和生・横山明子編著　『大学生のためのライフキャリアデザイン』［ISBN978-4-434-17841-2］

　㈱さんぽう、2013年

5. 準備学修の内容

キャリアデザイン1で学んだ内容から、自分の将来の職業選択についての事前レポートを作成しましょう。 新聞・書籍・インターネットなどのリソースを活用し、インターンシップの情報を集め、興味のあるインターンシップ内容をノートにまとめましょう。
当該期間に15時間以上予復習が必要です。

6. その他履修上の注意事項

・専門科目(1単位)で、履修制限に含まれません。
・3年次の「インターンシップ」の前提履修科目です。
・2年生のみ履修可能です。

7. 授業内容

【第1回】　インターンシップの意義
　　:インターンシップの趣旨を理解し、実習に対する希望を書き出し、ノートに整理しましょう
【第2回】　先輩のインターンシップ報告を聴き、インターンシップで学びたいことを整理しよう
　　:興味のある企業や希望する実習内容についてレポートにまとめましょう
【第3回】　インターンシップの興味関心を明確にし、言語化する
　　:なぜインターンシップを希望するのか理由をノートに箇条書きにして持参しましょう
【第4回】　実際にインターンシップの応募情報を検索し、イメージを明確化する
　　:希望する業界・職種・実施地域・期間についての比較表を作成し、授業に臨みましょう
【第5回】　社会人マナーおよびインターンシップ応募書類について理解する
　　:社会人としてのマナー及び応募書類の書き方について、学びたい点をノートにまとめてきましょう
【第6回】　インターンシップ先に向けた自己PRを作成し、授業に臨もう
　　:自分の強みとその根拠となるエピソードをノートにまとめて持参しましょう
【第7回】　3年次のインターンシップのルールや流れを知る
　　: これまでの学びを踏まえ、自らの実習希望先とその理由についてレポートにまとめましょう
【第8回】　まとめ・テスト
　　:インターンシップで学びたいことや今後にどう活かすかについてレポートにまとめましょう
【第9回】
【第10回】
【第11回】
【第12回】
【第13回】
【第14回】
【第15回】